

## K氏邸

施工／1971(昭和46)年 4月 調査経年／33年 所在地／東京都大田区 環境／市街地域



## ■ 使用箇所および材料

使用箇所 …… 屋根

使用量 …… 不明

種類・質別 …… A1200P-H14

板厚 …… 0.5mm

形状 …… 段差付き入母屋 瓦棒ぶき

塗料 …… アクリル系樹脂塗料 ゴールド

## ■ 調査結果

工業地帯に近いが、住宅地のため汚れはほとんどない。33年経過して当初の金色はほとんどなく銀色となっており、日陰部に金色が残存している。1, 2階の屋根とも異常はない。ベランダ手すりは鉄製で、再塗装したが腐食している。

## ● 評価

項目	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回
割れ、はがれ、ふくれ	—	—	—	—	—	◎	—
変退色	—	—	—	—	—	△	—
光沢	—	—	—	—	—	△	—
白亜化	—	—	—	—	—	△	—
腐食(加工部含む)	—	—	—	—	—	○	—

## ● 施主のひとこと

30年以上何も手入れしなくても屋根機能は完璧である。ベランダの鉄製手すりはアルミ製にしておけばよかったが、当時はアルミ手すりは高価だった。